

平成29年度 民間団体との協定締結による森林づくり事例 (村民の森)

[協定団体] (特非)小笠原野生生物研究会

[活動の目的]

外来種駆除により小笠原本来の森林に再生し、村民が集い・親しめる森を会員と村民の手により創生する。また、駆除した外来種は炭焼きを行い、有効活用を図る。



平成30年1月には植物調査、外来種駆除、植栽木周辺の下草刈りを実施。

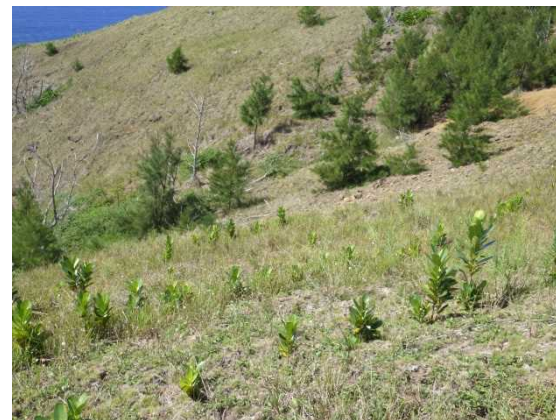


平成29年度 民間団体との協定締結による森林づくり事例 (西島の固有森林生態系の修復と保全の森)

[協定団体] (特非)小笠原クラブ
(特非)小笠原野生生物研究会

[活動の目的]

西島の本来の植生であるタコノキ、オガサワラビロウ、ヤロード及びモモタマナ等の在来種で構成されている森林を目指し、侵入しているモクマオウ等の外来種を駆除し残存している在来種の保全を行い、森林の再生を図る。



小笠原野生生物研究会では平成30年2月に外来種の駆除を実施。



小笠原クラブでは平成29年11月に専門家の助言を踏まえながらトンボ池のメンテナンスを実施。

